

ダイバーシティと 女性のリーダーシップの促進

2016.11.17 (木) 14:00-17:50

懇談会 17:50-19:20

国立大学法人名古屋大学 豊田講堂

入場無料

使用言語: 日本語(同時通訳付き)

14:00 イントロダクション

開会挨拶 松尾清一 鹿島 章
国立大学法人名古屋大学 総長 PwC Japan グループマネージングパートナー

来賓挨拶 H.E. Ms. Caroline Kennedy 【ビデオメッセージ】
駐日米国特命全権大使

有松育子氏
文部科学省生涯学習政策局長 外務省(予定)
堀井奈津子氏
愛知県 副知事 福嶋香代子氏
UN Women 日本事務所長

14:40 IMPACT Champions: 将来ビジョンとコミットメント

松尾清一 国立大学法人名古屋大学 総長
鹿島 章 PwC Japan グループマネージングパートナー

15:00 コーヒーブレイク

15:15 パネルディスカッション

登壇企業・大学の紹介「取り組みと課題」
ディスカッション「女性のリーダーシップ促進のためにできること」

司会進行 石塚元章氏 CBCテレビ論説室長

企業からのパネリスト

寺田直行氏
カゴメ株式会社 代表取締役社長

横山幹也氏
中部電力株式会社
多様な人材活躍支援室長

我妻三佳氏
日本アイ・ビー・エム株式会社
グローバルビジネスサービス 理事

木内仁志
PwCあらた有限責任監査法人
執行役副代表

大学生・
大学院生のパネリスト

大学からのパネリスト

Dr. Elizabeth E. Lyons
Director, the NSF Tokyo Regional Office,
the U.S. National Science Foundation

Dr. Steven Cannon
Executive Vice-President, the University of Hong Kong

広瀬恵子氏
愛知県立大学 入試・学生支援センター長
キャリア支援室長

山中伸介氏
国立大学法人大阪大学 理事、副学長

東村博子
国立大学法人名古屋大学 副理事、男女共同参画室長

17:00 基調講演

「The Digital Possible～第四次産業革命時代における女性の活躍」

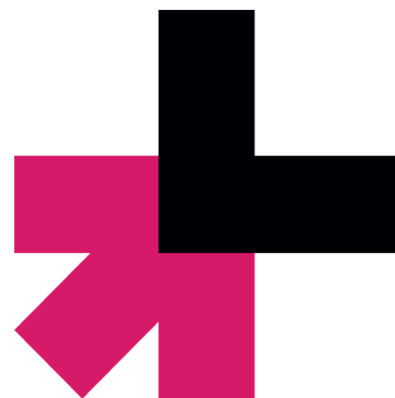
吉田晴乃氏
一般社団法人 日本経済団体連合会 審議委員会副議長
女性の活躍推進委員長、規制改革推進会議委員
BT ジャパン株式会社 代表取締役社長

17:40 閉会挨拶

岡田亜弥 国立大学法人名古屋大学 副理事
中嶋康博 PwCあらた有限責任監査法人 名古屋事務所長

17:50 懇談会(19:20 まで) *社会人の方とさせていただきます

**プログラム内容、登壇者は変更の可能性がございます。予めご了承いただけますようお願い申し上げます。



In support of

HeForShe

UN Women Solidarity Movement
for Gender Equality

お申込み・お問い合わせ

お申込みウェブサイト

<https://krs.bz/pwc/m/heforshe2016>

■ 受付後、受講確認のご連絡をEメールにていたします。
■ お申し込み多数の場合は抽選とさせていただきます。
■ 抽選結果は11月11日(金)にメールにて連絡いたします。

申込締切日: 11月11日(金)

お問い合わせ: 本セミナー事務局
PwCあらた有限責任監査法人内

Tel : 052-588-3951
Mail : pwc.seminar.mailbox@jp.pwc.com

主催

国立大学法人 名古屋大学

「ウェルビーイング in アジア」実現のための
女性リーダー育成プログラム

PwC Japan グループ



後援(五十音順)

- 愛知県
- 愛知県経営者協会
- CBCテレビ
- CBCラジオ
- (一社)ジャパンドイバーシティネットワーク
- 中部経済同友会
- (一社)中部経済連合会
- 名古屋市
- 名古屋商工会議所
- 内閣府男女共同参画局
- (一社)日本経済団体連合会
- 日本経済新聞社名古屋支社
- UN Women 日本事務所

Stand Together

What we share is more powerful than what divides us.
Take action now to create a gender equal world.

HeForShe

HeForShe は、2014 年 9 月より UN Women (United Nations Entity for Gender Equality and Empowerment of Women: ジェンダー平等と女性のエンパワーメントのための国連機関) がグローバルに展開するジェンダー平等のための運動で、男性と男子たちに、ジェンダー平等と女性と女子の権利の実現の支持者かつ変化の主体として参加してもらうことを目指します。

これまで世界中で約 50 万人の男性や少年が「HeForShe コミットメント API」を通してジェンダー平等に賛同しています。

さらにソーシャルメディア上での HeForShe 賛同者は 13 億人を超えました。こちらのサイトより皆様も是非 HeForShe に賛同してください。

<http://www.heforshe.org/en>

Message

今日、ジェンダー格差はもっとも根強い人権侵害のひとつです。世界では、長年のジェンダー平等に向けた努力にもかかわらず、依然として女性と男性の間に大きな格差が存在しています。

HeForShe は、ジェンダー平等のための連帯運動であり、男性たちが変革の主体として参加し、沈黙を破り、声を上げ、ジェンダー平等の実現のために行動を起こすことを目指します。

ジェンダー平等は女性だけの問題ではなく、私たちすべて—女性も、男性も—にかかわる問題です。ジェンダー平等が達成されれば、すべての人々が、日々の生活の中で、社会的にも、政治的にも、経済的にも、恩恵を受けられます。

ジェンダー平等とは、決められた性別役割やステレオタイプから、女性だけでなく男性をも解放することなのです。

IMPACT10×10×10



松尾清一

国立大学法人
名古屋大学総長



Bob Moritz

PwC International Ltd.
会長

「IMPACT10×10×10」は、世界の 10 政府、10 企業、10 大学が IMPACT Champion としてジェンダー平等実現のための活動を展開することで HeForShe を世界的に広めていくプログラムです。

いずれも、高い倫理感、卓越した公的な活動、世界規模の展開力、変革をもたらすために自らの影響力を行使する意志などが評価されて選ばれました。このうち、企業と大学は、女性の地位向上や社内・大学内での暴力廃絶、ジェンダーに配慮した環境づくり、男女間の偏見の解消などに積極的に取り組んでいます。

名古屋大学と PwC は「IMPACT10×10×10」でそれぞれ 10 大学、10 企業のひとつに選ばれています。

アクセス

名古屋市営地下鉄名城線
名古屋大学駅 2番出口すぐ

■ 豊田講堂

